

令和5年度 都市デザイン部の運営方針

部	都市デザイン部	部長	森本 貞男
---	---------	----	-------

【基本方針】

都市デザイン部では、道路、河川、公園等の都市基盤施設について、利便性向上のための整備や災害に強いまちづくりを実現するための日常及び計画的な維持補修、長寿命化、耐震化の取組を行います。また、住宅等の耐震化及び空家等対策の促進を図ります。

公園や広場、緑地については、市民協働による憩いとやすらぎの場にするとともに、災害時の一時避難にも利用できるよう、安全で安心な施設として維持保全に努めます。

あわせて、市民の利便性向上や地域の活性化、防災体制の強化を図るため、バリアフリー化の促進や緊急交通路などの整備を促進します。

交通安全対策としては、警察や交通安全協会と連携し、交通事故や放置自転車の減少に努め、市民の安全意識の高揚を図るための啓発活動の充実や通学路の安全対策に取り組めます。

市内循環バスについては、公共交通施策を推進するため市民のニーズや利用状況を把握し、効果的効率的な運行に努めるとともに、利用者の利便性向上のため取組を推進します。

【重点目標】

1	目標	(1)	安全で安心して健やかに暮らせるまち	分野	防災	令和5年度 達成状況
	災害に強い強靱なまちづくりの推進					B
2	目標	(1)	安全で安心して健やかに暮らせるまち	分野	交通安全	令和5年度 達成状況
	交通安全対策の推進					B
3	目標	(3)	利便性と快適性の高い住みよいまち	分野	土地利用	令和5年度 達成状況
	都市基盤の整備計画の推進					A
4	目標	(3)	利便性と快適性の高い住みよいまち	分野	公園・緑地	令和5年度 達成状況
	市民協働による、みどり豊かなまちづくりの推進と快適で安全安心な公園、広場とするための維持管理					B
5	目標	(3)	利便性と快適性の高い住みよいまち	分野	道路	令和5年度 達成状況
	都市基盤の計画的、効果的な整備と維持補修の推進					A
6	目標	(3)	利便性と快適性の高い住みよいまち	分野	公共交通	令和5年度 達成状況
	公共交通施策の推進					A

【達成度について】

- A：達成（目標を達成することができた。100%）
- B：概ね達成（概ね目標どおり達成することができた。70%以上100%未満）
- C：一部達成（目標の一部を達成できた。50%以上70%未満）
- D：未達成（目標達成に向け取り組んだが、目標達成に至らなかった。50%未満）
- E：未実施（事業の取りやめなどにより評価不能又は困難。0%）

部	都市デザイン部
---	---------

重点目標 1	災害に強い強靱なまちづくりの推進
--------	------------------

今年度の達成目標
耐震診断、耐震改修、除却、ブロック塀撤去の補助制度について、前年度からの利用者数を増加させます。
今年度の達成目標
柏原市橋の長寿命化計画に基づき国分寺大橋の補修と大規模地震に備えた耐震補強工事を進めます。
今年度の達成目標
道路強靱化に向け、上市法善寺線の道路整備を行います。また、都市計画道路田辺旭ヶ丘線の整備を推進します。

達成状況	達成度
前年度利用者数と比較し、耐震診断については3件減、耐震改修は同数、除却は2件増、ブロック塀撤去は3件減であり、総数では4件減となりました。	C 一部達成
達成状況	達成度
一級河川大和川の河川内にある橋脚について、橋脚部及び上部構造部の補修と耐震補強工事を進めました。	A 達成
達成状況	達成度
上市法善寺線において、道路整備に必要な用地を取得しました。また、田辺旭ヶ丘線については、詳細設計を行っております。	B 概ね達成



具体的取組	
建物所有者に耐震化に対する理解を更に深めて頂くよう個別訪問や相談会等を実施し、耐震化の普及啓発に努めます。	
所管室・課	都市開発課
具体的取組	
橋脚部においてコンクリート巻立てによる耐震補強を行います。また、コンクリート床版のひび割れ補修及びはく落防止、鋼桁端部の塗替え塗装、落橋防止装置の設置を行います。	
所管室・課	都市政策課
具体的取組	
道路整備に必要な用地取得を進め、上市法善寺線において道路整備工事（歩道整備）に取り組みます。また、田辺旭ヶ丘線において工事に向けた詳細設計及び埋設物調査を行います。	
所管室・課	都市政策課

具体的な取組実績	
耐震化の普及啓発として、旧耐震基準の住宅を対象にDMの配布（約400戸）、令和4年度に耐震診断補助を利用された方（9名）に対してDM送付、広報誌への掲載、市有施設への啓発資料の設置、「耐震個別相談会と講演会」の開催（7月）、耐震パネルの展示（4～5月）等を行いました。	
具体的な取組実績	
橋脚部においてコンクリート巻立てによる耐震補強を行いました。また、コンクリート床版のひび割れ補修、鋼桁端部の塗替え塗装、落橋防止装置の設置を行っております。	
具体的な取組実績	
上市法善寺線において、道路整備に必要な用地を取得しました。また、田辺旭ヶ丘線については、埋設物調査や鉄道業者と協議を行い、工事に着手するための詳細設計を行っております。	

総合評価・総括
住宅の耐震化の促進に向け、引き続き補助制度の利用促進を図る必要があります。国分寺大橋においては、橋脚部の補修及び耐震補強工事が完成しました。上部構造部については、引き続き補修と耐震補強工事を進めます。道路整備につきましては、道路整備工事に着手し、事業効果を早期に発揮する必要があります。

全体の達成度
B 概ね達成

今後検討すべきこと
住宅の耐震化については、防災関連イベント等による普及啓発や、市有施設への啓発パンフレットの設置など引き続き各種補助制度を積極的にPRをおこなってまいります。国分寺大橋、上市法善寺線及び田辺旭ヶ丘線については、事業進捗の管理を行ってまいります。

部	都市デザイン部
---	---------

重点目標 2	交通安全対策の推進
--------	-----------

今年度の達成目標
通学路の安全対策について、通学路点検等を継続して実施し、通学路の安全・安心確保に努めます。
今年度の達成目標
啓発活動を通じて、交通事故ゼロ、また駅前自転車等放置禁止区域において、自転車等の放置台数ゼロを目指します。

達成状況	達成度
「柏原市交通安全総合整備計画」に基づき、計画通り水路の暗渠化を実施し、通学の安全確保を図りました。	A 達成
達成状況	達成度
春・秋の交通安全運動期間等において、交通安全啓発活動・各小学校等では交通安全教室を実施しました。放置自転車等対策につきましては、街路指導や移動運搬を強化しましたが、JR柏原駅周辺の自転車等の放置が顕著でありました。	B 概ね達成

具体的取組	
「柏原市交通安全総合整備計画」に位置付けている水路の暗渠化・フェンスの設置・道路照明灯の設置等の詳細設計に基づき、工事に着手します。	
所管室・課	交通政策課
具体的取組	
関係機関と連携をしながら、交通安全キャンペーン等やウェブサイト、市広報誌等を活用した啓発活動を行うとともに市内認定こども園・小学校等において交通安全教室を行います。また、放置自転車等の対策として、駅前の放置自転車等に対する街路指導等を強化します。	
所管室・課	交通政策課

具体的な取組実績	
「柏原市交通安全総合整備計画」に基づき、柏原小学校区1箇所・国分小学校区1箇所水路の暗渠化の工事を実施しました。	
具体的な取組実績	
春・秋の交通安全運動期間において、市広報やSNSでの啓発記事の掲載や各種スーパーでの啓発活動、各小学校通学路において、学童指導を実施しました。交通安全教室につきましては、春と秋に幼稚園2園・認定こども園4園・保育所(園)7園・小学校9校で実施いたしました。放置自転車等につきましては、JR柏原駅前の放置が顕著なため、街路指導・移動運搬を強化しました。	

総合評価・総括
「柏原市交通安全総合整備計画」に基づき水路の暗渠化を2校区で実施し、通学路の安全対策に努めました。また、柏原警察署・柏原交通安全協会と連携し、各種交通安全啓発活動・交通安全教室を実施しました。その結果、令和4年と令和5年の市内交通事故件数を比較しますと、33件減少となりました。放置自転車等対策につきましては、JR柏原駅周辺の自転車等の放置が顕著であるため、対策が必要です。

全体の達成度
B
概ね達成

今後検討すべきこと
放置自転車対策につきましては、引き続き街路指導や移動運搬を強化するとともに、JR柏原駅前自転車駐車場の利便性向上等に努めます。

部	都市デザイン部
---	---------

重点目標 3	都市基盤の整備計画の推進
--------	--------------

今年度の達成目標
柏原駅東地区のまちづくり構想の策定を行います。 また、大県本郷線（JRアンダーパス部）開通後の交通状況を把握します。
今年度の達成目標
西名阪自動車道スマートインターチェンジの設置検討を行います。

達成状況	達成度
柏原駅東地区の活性化を図るため、柏原駅東地区のまちづくり構想を策定しました。 また大県本郷線（JRアンダーパス部）開通後の交通状況を把握するため、交通量調査を実施しました。	A 達成
達成状況	達成度
西名阪自動車道スマートインターチェンジの設置に向け、概略検討を行いました。	A 達成

具体的取組	
柏原駅東地区のまちづくりの方向性を検討し、柏原駅東地区のまちづくり基本構想を策定します。 また、柏原駅周辺の13地点で、交通量調査を実施します。	
所管室・課	都市政策課
具体的取組	
西名阪自動車道スマートインターチェンジ整備後の交通量予測と整備効果の検証を行います。 また、必要性・費用対効果等からスマートインターチェンジの設置位置・構造の決定を行います。	
所管室・課	都市政策課

具体的な取組実績	
柏原駅東地区のまちづくりの方向性を検討するため、市民参加のワークショップや大阪教育大学での授業等で意見を聴取し、柏原駅東地区のまちづくり基本構想を策定しました。 また、柏原駅周辺の13地点で、交通量調査を実施し、大県本郷線開通前と開通後の交通状況を把握しました。	
具体的な取組実績	
西名阪自動車道スマートインターチェンジ整備後の交通量予測と整備効果の検証を行いました。 また、スマートインターチェンジの設置位置・構造の検討、費用対効果の算出を行いました。	

総合評価・総括
都市基盤の整備計画の推進については、柏原市都市計画マスタープランに基づいた柏原駅東地区の活性化に向け、まちづくり基本構想を策定しました。 また、西名阪自動車道スマートインターチェンジの設置に向け、整備効果の検証を行い、国土交通省へ整備の要望を行いました。

全体の達成度
A 達成

今後検討すべきこと
柏原駅東地区の活性化については、まちづくり構想の実現に向け、実現化方策の検討を行ってまいります。 西名阪自動車道スマートインターの整備については、事業化に向け、引き続き関係機関と協議を行ってまいります。

部	都市デザイン部
---	---------

重点目標 4	市民協働による、みどり豊かなまちづくりの推進と快適で安全安心な公園、広場とするための維持管理
--------	------------------------------------------------

今年度の達成目標
公園や緑地などにおいて、地域の皆様との協働による、みどり豊かなまちづくりを進め、愛着をもっていただける場となるように努めます。
今年度の達成目標
公園が、安全で、安心して利用でき、憩いとやすらぎの場となるように維持管理に努めます。
今年度の達成目標
河川空間のオープン化実現に向け、協議会により地域との合意を図り、大和川河川事務所等と連携し、都市・地域再生等利用区域の指定に向け進めます。

達成状況	達成度
公園や協働緑地などでの、季節の花苗配布では、多くの団体に草花の植栽をしていただきました。市民協働による植樹等を行うことで、地域の皆様に愛着を持っていただける場となるよう努めました。	A 達成
達成状況	達成度
市内各公園の定期的な点検とともに、遊具の修繕、更新、草刈清掃、樹木の剪定などを行い、安全に安心して利用していただける、憩いと安らぎ、交流をもたらす場となるように努めました。また、旭ヶ丘第2ちびっこ老人憩いの広場のフェンスの改修、市内10公園の車止めの更新等を行い、快適性と利便性の向上に努めました。	B 概ね達成
達成状況	達成度
令和5年11月1日付けで「都市・地域再生等利用区域の指定」を受けました。	A 達成



具体的取組	
広報紙などで市民協働による草花の植栽を呼びかけ、希望される町会や団体などに、季節の花苗などを配布し、公園や緑地などの公共の場で、地域の皆様との協働による草花の植栽を行います。	
所管室・課	都市管理課
具体的取組	
市内の公園では、遊具や施設の点検及び補修、あるいは草刈、樹木の剪定などを行なうほか、公園施設長寿命化計画の策定を行います。	
所管室・課	都市管理課
具体的取組	
柏原市大和川河川空間利用調整協議会を開催し、都市・地域再生等利用区域の指定の要望を行います。	
所管室・課	都市管理課

具体的な取組実績	
広報誌による花苗配布の呼びかけを行い、年間2回、地域への花苗配布を実施しました。 (春:3,320株・33団体、秋:3,064株・34団体) 協働緑地においても、年6回の花苗配布を行い、市民と協働で花苗の植栽や草刈り等を実施しました。	
具体的な取組実績	
市内の公園においては、職員による定期的な日常点検とともに、年1回の専門業者による遊具点検(104公園336基)を実施しました。また、旭ヶ丘第2ちびっこ老人憩いの広場のフェンスの改修のほか、大正公園、大和川治水記念公園、業平公園、安堂公園、史跡高井田横穴公園、春日台すずらん公園、中小企業団地3号公園、中小企業団地4号公園、石川町南第2公園の車止め55基の更新、砂場殺菌(31箇所)、樹木剪定(79箇所)、街路樹剪定(12箇所)、大和川河川敷芝生管理等を実施し、39公園で柏原市公園施設長寿命化計画を策定しました。	
具体的な取組実績	
柏原市大和川河川空間利用調整協議会を2回開催し、社会実験の企画検討や実施報告を行い、都市・地域再生等利用区域の指定の要望書を提出し、令和5年11月1日に指定を受けました。	

総合評価・総括
都市・地域再生等利用区域の指定、柏原市公園施設長寿命化計画の策定、花苗配布や協働緑地での植栽等、公園・広場の巡視及び維持管理等、一定水準達成できました。

全体の達成度
B 概ね達成

今後検討すべきこと
高齢化により、町会での公園などでのボランティア活動が難しいとの声が聞かれることから、安全で快適な公園・広場を確保していくためにも、市内公園・広場の効率的な維持管理体制を構築していく必要があります。また、公園の老朽化が進んでおり、計画的に効率よく修繕、更新をしていく必要があります。

部	都市デザイン部
---	---------

重点目標 5	都市基盤の計画的、効果的な整備と維持補修の推進
--------	-------------------------

今年度の達成目標
<p>車両通行の安全確保及び農林業生産性の向上を図るため、信貴太平寺線の道路整備を行います。</p> <p>また、平成31年3月に策定した柏原市バリアフリー基本構想における生活関連経路の整備を進めます。</p>
今年度の達成目標
<p>道路の維持管理について、通行の安全を最優先に考えて、計画的及び効果的な維持補修により車両及び歩行者の安全な通行の確保に努めます。</p>

達成状況	達成度
<p>信貴太平寺線の道路拡幅工事（3工区）を行いました。</p> <p>また、生活関連経路である山ノ井法善寺線（1工区）の工事を進めています。</p>	<p>A</p> <p>達成</p>
達成状況	達成度
<p>道路パトロールの実施や計画的な道路の舗装工事を行うことにより、車両及び歩行者の安全な通行の確保の取組を進めました。</p>	<p>A</p> <p>達成</p>

具体的取組	
<p>令和6年度の完成に向け、信貴太平寺線の道路拡幅工事（3工区・延長約200m）を行います。</p> <p>また、生活関連経路である山ノ井法善寺線の歩道を含む道路整備工事（1工区・延長約220m）を行います。</p>	
所管室・課	都市政策課
具体的取組	
<p>道路の舗装工事を、舗装修繕計画に基づいて行います。また、JR高井田駅歩道橋の補修工事に向けた設計業務を行います。</p> <p>道路パトロールや市民からの通報により道路面や路肩などの破損、陥没等を確認した場合は、迅速に補修工事を行います。</p> <p>市が管理する街路灯について、LED化によるカーボンニュートラルの推進、コスト軽減を図ると同時に、街路灯管理受付システムの構築を行います。</p>	
所管室・課	都市管理課

具体的な取組実績	
<p>貴太平寺線の道路拡幅工事（3工区・延長約200m）を行いました。</p> <p>また、生活関連経路である山ノ井法善寺線の道路整備工事（1工区・延長約220m）に着手しました。</p>	
具体的な取組実績	
<p>道路の舗装工事については、舗装修繕計画に基づき、市道石川東線において、舗装工事を行いました。</p> <p>また、JR高井田駅歩道橋の補修工事に向けた設計業務を行いました。</p> <p>パトロールの強化や市民の方からの通報に対して、迅速に対応し、補修工事を行いました。</p> <p>市が管理する街路灯について、市内全域においてLED化を実施し、カーボンニュートラルの推進、コスト軽減を図り、街路灯管理受付システムの構築を行いました。</p>	

総合評価・総括
<p>信貴太平寺線及び山ノ井法善寺線においては、計画通りに事業を行うことが出来ました。引き続き道路拡幅工事を行ってまいります。</p> <p>市道石川東線において舗装工事を行ったことから、車両や歩行者等の安全な通行を確保することができました。</p> <p>道路維持において、簡易な補修は職員によって行うとともに、補修工事につきましても迅速に行い、安全確保に努めました。</p> <p>市が管理する街路灯について、市内全域においてLED化を実施し、街路灯管理受付システムの構築を行いました。</p>

全体の達成度
<p>A</p> <p>達成</p>

今後検討すべきこと
<p>信貴太平寺線及び山ノ井法善寺線の道路整備において、事業計画に遅れが生じないよう、事業の進捗管理を行ってまいります。</p> <p>車両及び歩行者の安全安心な通行の確保について、引き続き対応してまいります。</p>

部	都市デザイン部
---	---------

重点目標 6	公共交通施策の推進
--------	-----------

今年度の達成目標
市内循環バスの運行最適化に向けた検討を行います。 また、公共交通に関する住民ニーズの把握に努めます。
今年度の達成目標
市内における公共交通の利便性向上のため、民間事業者との連携を図ります。

達成状況	達成度
乗車区間データ(ODデータ)の分析を実施しました。 また、市内循環バスの利用者に対するアンケート及び公共交通に関する地域住民アンケートを実施の上、ニーズ等を把握し、市内循環バスの運行最適化に向けた検討を行いました。	A 達成
達成状況	達成度
複数の公共交通事業者と現状や課題について共有し、連携強化を図りました。	A 達成

具体的取組	
市内循環バスの乗車区間データ(ODデータ)の分析やバス利用者へのアンケートを行い、利用状況の分析を行います。 また、公共交通に関する住民ニーズの把握に向け、地域住民へのアンケートやヒアリングを行います。	
所管室・課	交通政策課
具体的取組	
公共交通事業者等と意見交換等を行い、新たな公共交通の導入に向けた検討を行います。	
所管室・課	交通政策課

具体的な取組実績
乗車区間データ(ODデータ)の分析を実施するとともに、バス利用者アンケートにつきましては、利用者に634部調査票を配布し、327部の調査票を回収、公共交通に関する地域住民へのアンケートにつきましては、住民基本台帳から無作為に抽出した3000人に調査票を配布し、1233部の調査票を回収しました。
具体的な取組実績
複数の公共交通事業者と現状や課題について意見交換を行いました。

総合評価・総括
乗車区間データ(ODデータ)の分析や市内循環バスの利用者に対するアンケート、公共交通に関する地域住民アンケートを実施し、利用状況やニーズ等の把握に努めることができました。 また、公共交通事業者と意見交換等を行い、現状・課題の共有を図ることができました。

全体の達成度
A 達成

今後検討すべきこと
回答いただいたアンケート調査票を整理、分析し、市内循環バスの再編案や新たな交通モード導入に向けた素案を作成し、住民意見交換会を開催します。 また、公共交通事業者とは、引き続き意見交換等を行い、連携を行って参ります。